

Windows 版 ELECOM  
**ホイール付PS/2マウス  
 かんたんセットアップガイド**

このセットアップガイドではWindows でホイール付PS/2マウスのホイール機能を利用する方法を説明しています。ご使用のOSによって手順が異なります。

●Windows XP/Me/98/2000 をご使用の場合

本製品を接続し、Windows を起動するとすぐにご使用いただけます。

●Windows 95/NT 4.0 をご使用の場合

本製品を接続した後、ホイール機能を使用可能にする専用のドライバソフトをインストールする必要があります。必ずエレコムオリジナルドライバをインストールしてください。なお、Windows NT 4.0 でご使用になるにはSP3以降が必要です。

Windows NT 4.0のサービスパックのバージョンは、[スタート]メニュー [プログラム] [管理ツール(共通)] [Windows NT 診断プログラム]にある[バージョン]タグで調べることができます。

**Tips** ドライバとは

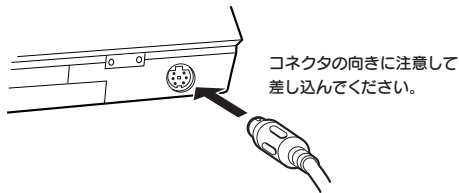
ドライバとは、コンピュータに接続した機器をWindows が認識し、動作させるために必要なソフトウェアのことです。Windows 95/NT 4.0上でホイール機能を使用するために必要になります。

**1** マウスを接続しましょう

お使いのコンピュータにマウスを接続します。

① コンピュータの電源が切れていることを確認します。

② 本製品(新しく購入したマウス)をマウス用のPS/2ポートに差し込みます。



③ ご使用のOSに合わせて次の説明に進みます。

**Windows XP/Me/98/2000 をご使用の場合**

Windows を起動するとすぐにホイール機能をご使用になれます。このあとは「3. 正常に動作するかを確認しましょう」へ進みます。

**Windows 95/NT 4.0 (SP3以降) をご使用の場合**

ホイール機能を使用するためにエレコム オリジナルドライバをインストールする必要があります。このあとは次のステップ「2 オリジナルドライバをインストールしましょう」へ進みます。

**2** ドライバをインストールしましょう

新しく接続したホイール付PS/2マウスのホイール機能をWindows 95/NT 4.0 (SP3以降)で使うには、エレコム オリジナルドライバのインストールが必要です。ここでは画面例としてWindows 95を使用していますが、Windows NT 4.0でも手順は同じです。

**注意**

●すでに使用中のマウスがあった場合  
 他社製ドライバなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法は、使用中の他社製マウスの説明書をお読みください。

●旧バージョンのエレコム オリジナルドライバを使用している場合

旧バージョンのドライバはアンインストールする必要があります。[スタート]ボタン→[設定]→[コントロールパネル]にある[アプリケーションの追加と削除]を使って一覧から「エレコム ホイールユーティリティ」を削除してください。詳しくは、ドライバディスク内のPDFマニュアルまたはホームページ上のPDFファイルをダウンロードしてお読みください。

① 製品にドライバディスクが添付されている場合はディスクを用意します。ダウンロードが必要な場合は、当社のホームページからドライバファイルをダウンロードしておきます。

・製品に添付されている場合は、ディスクをドライブにセットします。  
 ・ダウンロード先は <http://www.elecom.co.jp/support/download> です。ダウンロードしたファイルは任意の場所に置きます。

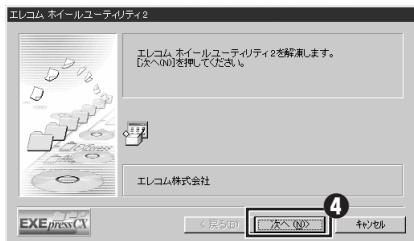
② マウスを接続した状態でコンピュータの電源を入れて、Windows を起動します。

・Windows NT 4.0ではAdministrator権限でログインしてください。

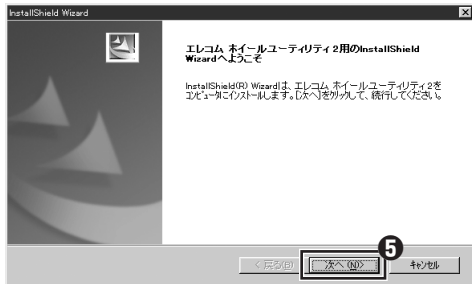
③ ディスクの場合はディスクの内容を開き、「setup (.exe)」をダブルクリックします。ダウンロードした場合は、ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。



④ ファイルを解凍しますので、「次へ」ボタンをクリックします。



⑤ ファイルの解凍が終わり、インストールウィザードの画面が表示されますので、「次へ」ボタンをクリックします。

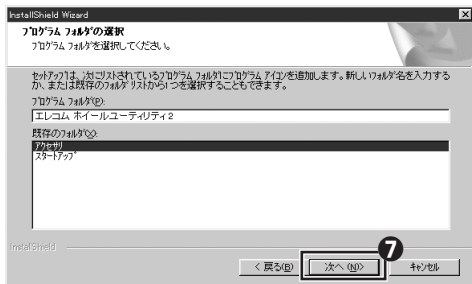


⑥ インストール先を指定します。通常は変更する必要はありませんので、そのまま「次へ」ボタンをクリックします。

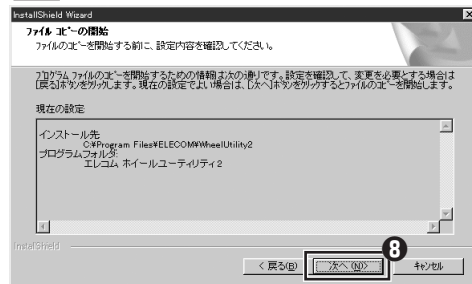


・インストール先を変更したい場合は、「参照」ボタンをクリックして選択してください。

⑦ プログラムフォルダを指定します。通常は変更する必要はありませんので、そのまま「次へ」ボタンをクリックします。

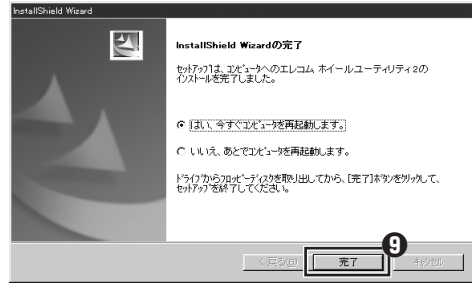


⑧ 「次へ」ボタンをクリックします。



・プログラムフォルダ名を変更したいときは、新しい名称を入力してください。

⑨ ドライバのインストールが完了したら、そのまま「完了」ボタンをクリックします。



⑩ Windows が再起動するとホイール機能が使えるようになります。

これでドライバのインストール作業は完了です。次のステップ「3. 正常に動作しているかを確認しましょう」へ進みます。

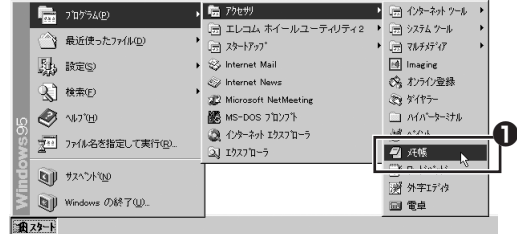
**3** 正常に動作するかを確認しましょう

ドライバが正常にインストールされると、カーソルの移動や左右ボタンが使用できるようになります。ここでは、Windows の標準機能である「メモ帳」を使ってマウスのホイールが正常に動作しているかを確認めます。

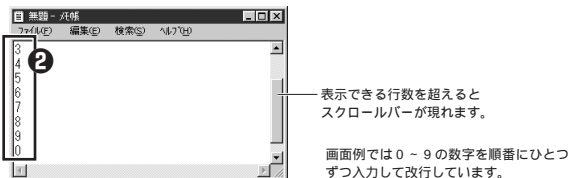
**Tips**

インターネットを利用している場合は、ホームページを表示してホイールを回して画面がスクロールするか確かめる方法もあります。

① [スタート]ボタン→[プログラム]→[アクセサリ]を選択し、「メモ帳」をクリックします。

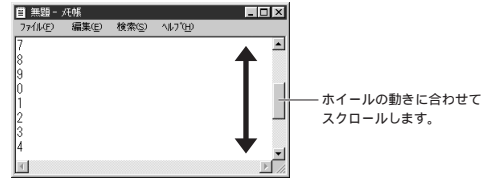


② メモ帳の画面の高さを10行程度表示できる大きさにします。文字の入力と改行をくり返します。



・適当な文字を入力します。  
 ・入力する文字の行数は、10行程度表示できるようにしているならば20行程度入力します。

③ スクロールバーが表示されたら、ホイールを前後に回します。



・ホイールの動きに合わせてメモ帳の作業画面が前後にスクロールすれば、マウスは正常に動作しています。

④ これでマウスのセットアップは完了です。

・これで、いろいろなアプリケーションでホイール機能が利用できるようになります。

**注意**

すべてのアプリケーションがホイール機能に対応しているわけではありません。一部のアプリケーションでは、ホイールを回しても動作しない場合があります。

**Tips** ホイールマウスの機能をもっと充実させたい場合は！

インストールしたドライバには、ホイールの機能を充実させることができるホイールユーティリティとしての機能があります。ホイールの機能をお好みに合わせて変更したい場合は、ドライバディスク内のPDFマニュアルまたはホームページ上のPDFファイルをダウンロードしてお読みください。

ホームページアドレス=<http://www.elecom.co.jp/support/download/>

**4** 正常に動作しないときは

エレコム オリジナルドライバをインストールしても正常に動作しない場合、ノートパソコンなどのタッチパッドを使用するためのドライバがエレコム オリジナルドライバと競合するために、マウスが正常に動作しないことが考えられます。このような場合は、タッチパッドのドライバを削除するようにしてください。詳しくはタッチパッドのメーカーにお問い合わせください。

その他、マウスに関するFAQが弊社のホームページに用意されていますのでご利用ください。

ホームページアドレス=<http://www.elecom.co.jp/support/faq/>

**ユーザーサポートと製品の保証**

本製品の保証書は、内容をお確かめの上、大切に保管してください。何らかのトラブルが発生した場合や、操作方法がわからない場合などは、「エレコム総合インフォメーションセンター」までご連絡ください。

●エレコム総合インフォメーションセンター

TEL : 03-5337-3024

受付時間：9:00～12:00 13:00～18:00 (年中無休)